



平成30年度事業予定表(後期)

黒字→県連合会行事 赤字→全日私幼連 緑字→県等行事
(予定表は11月25日現在確定のものを掲載)

10月 October

- 1(月) 園内研修兼10年経験者研修会
- 2(火) 経営管理部会
父母連常任委員会
全日私幼連 常任理事会・臨時理事会
- 4(木) 記念誌・広報室会 合同委員会
- 10(水) **新規採用教員等研修運営協議会**
- 11(木) 正・副会長、部・室・次長会
協会会員会
運営委員会
- 16(火) 研究特別委員会A部会
- 19(金) 資質向上セミナー(乳児保育セミナー)
- 22(月)・23(火) **全日設置者・園長全国大会(宇都宮)**
- 24(水) 新規採用教員研修会
- 27(土)・28(日) 免許状更新講習(湘南地区)
- 29(月) 研究特別委員会B部会
- 30(火) 研修事業部・研究部会
公開研究保育研修会
- 31(水) 中堅教諭対象講習会(小田原UMECO)

11月 November

- 3(土)・4(日) 免許状更新講習(相模)
- 6(火)・7(水) **関東地区代表者協議会 群馬大会**
- 8(木) 経営管理部会
- 9(金) **教育功労者表彰式**
- 10(土) 免許状更新講習(湘南地区)
- 12(月) 中間監査
- 13(火) 父母連研修会(パシフィコ横浜)
研究特別委員会B部会
- 14(水) 新規採用教員研修会
中堅教諭対象講習会(大和市シリウス)
- 15(木) 正・副会長会
運営委員会
- 17(土) 研究特別委員会A部会・公開研究保育研修会
- 20(火) 若手後継者のための勉強会
広報室会
- 21(水) **園長・リーダー研修会**
幼・保・小連携研修講座
新制度特別委員会
特別支援教育研修会兼10年経験者研修会
- 22(木) **園長・リーダー研修会**
- 26(月) 後継者育成研修会
園内研修兼10年経験者研修会
- 29(木) 男性保育者勉強会
私学助成制度運営協議会 校種別会議

12月 December

- 4(火) 父母連常任委員会
- 5(水) 研修事業部・研究部会
- 6(木) 経営管理部会
- 10(月) **全日私幼PTA連合会 全国大会**
(ホテルニューオータニ)
公開研究保育研修会
- 11(火) 正・副会長会
運営委員会
- 13(木)・14(金) **教育理解推進事業(中央協議会)**
- 17(月) 研究特別委員会A部会
- 19(水) 特別支援教育研修会兼10年経験者研修会
- 20(木) 資質向上セミナー
- 22(土)・23(日) 免許状更新講習(全日)
- 22(土)・23(日)・25(火)・26(水)・27(木) 免許状更新講習(横浜)

1月 January

- 10(木) 経営管理部会
- 11(金) **神奈川県私学新春のつどい**
(ロイヤルパークホテル)
- 16(水) **川崎協会幼児教育研究大会**
- 17(木)・18(金) **全日全国研究研修担当者会議(京都)**
- 21(月) 正・副会長、部・室・次長会
運営委員会
- 22(火) 研究特別委員会B部会(県民センター)
- 25(金) **相模原協会50周年式典**
- 26(土) **横浜協会幼稚園教育研究大会**
- 29(火) 研究特別委員会A部会(かぐのみ幼稚園)
- 30(水) 研修事業部・研究部会

2月 February

- 1(金) 正・副会長、部・室・次長会
- 2(土) 幼稚園教育経営研修会
- 7(木) 経営管理部会
- 12(火) 父母連常任委員会
- 13(水) **新規採用教員等研修運営協議会**
正・副会長、部・室・次長会
協会会員会
運営委員会
- 19(火) 若手後継者のための勉強会
- 21(木) 研究特別委員会B部会
- 22(金) 研究特別委員会A部会

3月 March

- 7(木) 経営管理部会
- 8(金) 研修事業部・研究部会

INDEX

2 幼児教育無償化の実現へ

●公益社団法人神奈川県私立幼稚園連合会 会長 小澤俊通

3 第34回 全日私幼連 設置者・園長全国研修会 ●副会長 安西 透
第32回 関東地区代表者協議会開催される ●総務部長 鈴木豊司

4-5 研修事業部・研究部 活動報告

[資質向上セミナー]乳児保育セミナー／公開研究保育研修会／
園内研修兼10年経験者研修会／研究特別A部会／研究特別B部会

6 平成30年度神奈川県私立幼稚園父母の会連合会研修大会
今こそ手塩にかけて～幼児教育の大切さ～

講師：尾木直樹（尾木ママ）

7 Pride of KANAGAWA／法律相談事業から「保護者対応について」／
後継者育成研修会報告／ケンタガーデン④

8 研修会報告

幼児教育無償化の実現へ

年末を迎え、各園の子ども達は元気な毎日を過ごしていることと存じます。

また、園長・設置者を始め教職員の皆様方も慌ただしい毎日を送つておられることと存じます。

まさに師走とはのことです。県連も大きな区切りである「70周年記念大会」を無事に終えて、例年の事業遂行に邁進しています。

今後ともご支援のほどをお願い申し上げます。

幼児教育無償化の実現へ

来年の消費税値上げが決定し、幼児教育の無償化が実現する運びとなりました。私たちが長年悲願としていたことが実現することには、大きな喜びを持つて受け止めたいと思います。保護者の経済的な負担は大きく軽減され、子育て環境が益々充実していくことでしょう。

しかしながら課題もまた明らかになりつつあります。それは幼児教育と合わせて保育も無償化となつたことです。本来子育ては、保護者の責任においてなされ、子どもの育ちを保障し、子どもの立場を優先することが必要です。女性の社会進出という経済優先の政策が前面に打ち出されることは、果たして子どもの最善の利益になるのでしょうか。乳幼児期から、安易に長時間施設に預けることは子どもたちを逆行しています。保護者の皆様には、経済的な利得ばかりを求めるのではなく、子どもの立場に立つて、何を優先すべきか考えて頂きたいと思います。

10月22・23日 栃木県宇都宮市

第34回 全日私幼連 設置者・園長全国研修会

副会長 安西透

情報交換や意見交換をしながらの有意義な時間となりました。

一日目は開会式と記念講演、行政報告、幼稚園ナビ、こどもがまんなかプロジェクトがありました。記念講演では「昨日の自分より一步前へ」と卓球から学んだ挑戦することの大切さ」という演題でロンドン五輪・卓球女子団体銀メダリストの平野早矢香さんがお話しくださいました。講演の中で、スランプになつた時、異業種の刀剣の達人とプロ雀士に相談し、刀剣家からは足を使つて動こうという意識が強いこと、雀士からはラケットを振る時に力が入つていてアドバイスがあり、そのことを取り入れたことにより、スランプから脱することができ、解決の糸口はどこにでもあるということを学びました。更に自分の人生を決める時には当官等、総勢100名強が参加しました。

去る11月6・7日の2日間、群馬県高崎市にて、第32回関東地区代表者協議会が、「すべては子ども達のために」とのテーマの下に開催され、当方からの小澤会長以下計11名を含む、関東8県（神奈川・群馬・栃木・茨城・埼玉・新潟・千葉・山梨）の幼稚園団体役員及び行政担当官等、総勢100名強が参加しました。

第32回 関東地区代表者協議会開催される

総務部長 鈴木豊司

担当者より報告頂くと共に、「私立幼稚園の現状」として各団体担当者からも発表するとの事で、私共からも県連の現状についてお話しをさせて頂きました。

この様に短い時間ながら多岐にわたる発表や協議がなされ、新制度や保育料の無償化また人口減少等の様々な要因によっても、地域に関係なく私立幼稚園が岐路に立たされている事、また私学助成単価だけでも一人当たり最大35,000円のひらきがある等、関東圏だけでも行政施策に大きな差のある現実について認識させられました。その他意見交換会も開催され、専門分野のみならず、互いの文



公益社団法人
神奈川県私立幼稚園連合会

会長 小澤俊通

から一種へ、さらに一種から専修へ、また特別支援の教員免許まで視野に入れながら、自己のレベルアップを図れるようになります。時間的制約や経済的負担もあり、容易な事ではありませんが、現場の力を上げていく方策の一つではないかと存じます。

また、学校の評価システムの構築も大切ことです。現在、学校評価においては自己評価が義務づけられていますが、第三者評価や外部評価は努力義務に留まっています。全ての園が学校評価を実施して、広く社会に園の実践を知つて頂く事が必要ではないかと考えます。かつて、全日本私立幼稚園連合会や県連が示した「学校評価ガイド」などを、改めて参考して頂きたいと思います。

渡邊真一先生のご逝去を悼んで
去る10月31日、県連前会長の渡邊真一先生がご逝去されました。渡邊先生の県連会長は4期8年間に亘り、その間次々と大事業を成し遂げてこれらました。私は3期6年間副会長としてお仕えし、その活躍を間近で拝見し続けてまいりました。60周年記念大会、ようちえん会館の取得、公益法人格の取得など現在の県連運営の根幹をなす事業を始め、関東地区代表者協議会や関東地区教員研修大会も主導実施されました。まさに「神奈川県連に渡邊あり」といわれる存在でありました。この夏の70周年記念大会で、特別表彰受賞を喜んでおられた姿が目に浮かびます。まだまだ指導を頂きたいと思っておりましたが、それも叶わぬ夢となつておりました。

各地で加盟園の先生方とお会いすると、地域で頑張つておられる姿を拝見することになります。それぞれの園が、歴史を刻みながら一年一年と積み重ねておられただけ出席したいと思つてもどうにも失礼してしまつたこともあります。

新潟での「新潟県連70周年」と出張が続きました。様々な大会や周年行事にもお声がかりますが、日程の都合がつかずでの「全国私学審議会連合総会」、宇都宮での「園長・設置者全国研修会」、11月は高崎での「関東地区代表者協議会」、

また、学校の評価システムの構築も大切です。現在、学校評価においては自己評価が義務づけられていますが、第三者評価や外部評価は努力義務に留まっています。全ての園が学校評価を実施して、広く社会に園の実践を知つて頂く事が必要ではないかと考えます。かつて、全日本私立幼稚園連合会や県連が示した「学校評価ガイド」などを、改めて参考して頂きたいと思います。

渡邊真一先生のご逝去を悼んで
去る10月31日、県連前会長の渡邊真一先生がご逝去されました。渡邊先生の県連会長は4期8年間に亘り、その間次々と大事業を成し遂げてこれらました。私は3期6年間副会長としてお仕えし、その活躍を間近で拝見し続けてまいりました。60周年記念大会、ようちえん会館の取得、公益法人格の取得など現在の県連運営の根幹をなす事業を始め、関東地区代表者協議会や関東地区教員研修大会も主導実施されました。まさに「神奈川県連に渡邊あり」といわれる存在でありました。この夏の70周年記念大会で、特別表彰受賞を喜んでおられた姿が目に浮かびます。まだまだ指導を頂きたいと思っておりましたが、それも叶わぬ夢となつておりました。

各地で加盟園の先生方とお会いすると、地域で頑張つておられる姿を拝見することになります。それぞれの園が、歴史を刻みながら一年一年と積み重ねておられただけ出席したいと思つてもどうにも失礼してしまつたこともあります。

新潟での「新潟県連70周年」と出張が続きました。様々な大会や周年行事にもお声がかりますが、日程の都合がつかずでの「全国私学審議会連合総会」、宇都宮での「園長・設置者全国研修会」、11月は高崎での「関東地区代表者協議会」、

また、学校の評価システムの構築も大切です。現在、学校評価においては自己評価が義務づけられていますが、第三者評価や外部評価は努力義務に留まっています。全ての園が学校評価を実施して、広く社会に園の実践を知つて頂く事が必要ではないかと考えます。かつて、全日本私立幼稚園連合会や県連が示した「学校評価ガイド」などを、改めて参考して頂きたいと思います。

渡邊真一先生のご逝去を悼んで
去る10月31日、県連前会長の渡邊真一先生がご逝去されました。渡邊先生の県連会長は4期8年間に亘り、その間次々と大事業を成し遂げてこれらました。私は3期6年間副会長としてお仕えし、その活躍を間近で拝見し続けてまいりました。60周年記念大会、ようちえん会館の取得、公益法人格の取得など現在の県連運営の根幹をなす事業を始め、関東地区代表者協議会や関東地区教員研修大会も主導実施されました。まさに「神奈川県連に渡邊あり」といわれる存在でありました。この夏の70周年記念大会で、特別表彰受賞を喜んでおられた姿が目に浮かびます。まだまだ指導を頂きたいと思っておりましたが、それも叶わぬ夢となつておりました。

各地で加盟園の先生方とお会いすると、地域で頑張つておられる姿を拝見することになります。それぞれの園が、歴史を刻みながら一年一年と積み重ねておられただけ出席したいと思つてもどうにも失礼してしまつたこともあります。

新潟での「新潟県連70周年」と出張が続きました。様々な大会や周年行事にもお声がかりますが、日程の都合がつかずでの「全国私学審議会連合総会」、宇都宮での「園長・設置者全国研修会」、11月は高崎での「関東地区代表者協議会」、

また、学校の評価システムの構築も大切です。現在、学校評価においては自己評価が義務づけられていますが、第三者評価や外部評価は努力義務に留まっています。全ての園が学校評価を実施して、広く社会に園の実践を知つて頂く事が必要ではないかと考えます。かつて、全日本私立幼稚園連合会や県連が示した「学校評価ガイド」などを、改めて参考して頂きたいと思います。

渡邊真一先生のご逝去を悼んで
去る10月31日、県連前会長の渡邊真一先生がご逝去されました。渡邊先生の県連会長は4期8年間に亘り、その間次々と大事業を成し遂げてこれらました。私は3期6年間副会長としてお仕えし、その活躍を間近で拝見し続けてまいりました。60周年記念大会、ようちえん会館の取得、公益法人格の取得など現在の県連運営の根幹をなす事業を始め、関東地区代表者協議会や関東地区教員研修大会も主導実施されました。まさに「神奈川県連に渡邊あり」といわれる存在でありました。この夏の70周年記念大会で、特別表彰受賞を喜んでおられた姿が目に浮かびます。まだまだ指導を頂きたいと思っておりましたが、それも叶わぬ夢となつておりました。

各地で加盟園の先生方とお会いすると、地域で頑張つておられる姿を拝見することになります。それぞれの園が、歴史を刻みながら一年一年と積み重ねておられただけ出席したいと思つてもどうにも失礼してしまつたこともあります。

また、学校の評価システムの構築も大切です。現在、学校評価においては自己評価が義務づけられていますが、第三者評価や外部評価は努力義務に留まっています。全ての園が学校評価を実施して、広く社会に園の実践を知つて頂く事が必要ではないかと考えます。かつて、全日本私立幼稚園連合会や県連が示した「学校評価ガイド」などを、改めて参考して頂きたいと思います。

渡邊真一先生のご逝去を悼んで

計 報



神奈川県私立幼稚園連合会の前会長であり、現在顧問でもある渡邊眞一先生（初音丘幼稚園園長・スカイハイツ幼稚園園長・PICCOLINO園長・アフタースクールはつねっ子園長）が去る10月31日(水)午後1時30分にご逝去（享年72歳）されました。

渡邊先生は県連合会の会長を4期8年（平成

18年度～平成25年度）の長きに亘り務められ、在任期間には60周年記念大会、ようちえん会館の取得、公益法人格の取得など現在の県連運営の根幹をなす事業を進め、神奈川の幼児教育の発展にご尽力されました。

本連合会として慎んでご冥福をお祈り申し上げます。

研修会報告

9月10日(月)
若手後継者のための保育勉強会 幼保連携型認定こども園野中こども園 12名
～自園と私立幼稚園の『保育の質の向上』に繋がっていくように～
講師 野中こども園 事務長 中村 章啓 先生
コーディネーター 玉川大学教授・四季の森幼稚園園長 若月 芳浩 先生

9月19日(水)
中堅教諭対象講習会 横浜美術館子どものアトリエ 67名
造形と工作(年長児の活動を中心に)
横浜美術館教育普及グループ主席エデュケーター 山崎 優 先生

9月19日(水)
特別支援教育研修会兼10年経験者研修会 かながわようちえん会館 78名
「気になる子を含むクラス運営のポイントと、集団における支援の基本」
特定非営利活動法人 発達支援機関リソースセンターone 代表理事 臨床発達心理士 上原 芳枝 先生

9月26日(水)
資質向上セミナー【乳児保育セミナー】 かながわようちえん会館 100名
「一生の基礎となす乳児期の重要性を学ぶ
～学ぶ力、生きる意欲が育つ保育と保育者の役割～」第1回
非営利団体コドモノミカタ代表理事 乳幼児教育実践研究家 井桁 容子 先生

10月1日(月)
園内研修兼10年経験者研修会 かながわようちえん会館 65名
園内研究・研修 はじめの一歩
聖心女子大学 教授 河邊 貴子 先生

10月19日(金)
資質向上セミナー【乳児保育セミナー】 かながわようちえん会館 90名
「一生の基礎となす乳児期の重要性を学ぶ
～学ぶ力、生きる意欲が育つ保育と保育者の役割～」第2回
非営利団体コドモノミカタ代表理事 乳幼児教育実践研究家 井桁 容子 先生

10月24日(水)
新規採用教員研修会 聖園女学院体育館 111名
体験しようアドベンチャー教育 第2回
玉川大学TAPセンター 白山 明秀 先生

10月30日(火)
公開研究保育研修会 横浜協会矢島幼稚園 12名
『公開保育』
鎌倉女子大学短期大学部 教授 佐藤 康富 先生

10月31日(水)
研究部主催 研修事業部主催 経営管理部主催

10月31日(水)
中堅教諭対象講習会 おだわら市民交流センターUMECO 33名
造形と工作～手は意思、手元を見よう～
横浜美術館教育普及グループ主席エデュケーター 山崎 優 先生

11月14日(水)
中堅教諭対象講習会 大和市文化創造拠点シリウス 28名
造形と工作
横浜美術館教育普及グループ主席エデュケーター 山崎 優 先生

11月17日(土)
公開研究保育研修会(研究特別A部会合同)
相模原市林間のぞみ幼稚園
公開研究保育研修会からの参加者12名／研究特別A部会からの参加者50名
『公開保育』

鎌倉女子大学短期大学部初等教育学科 教授 佐藤 康富 先生

11月20日(火)
若手後継者のための保育勉強会 かながわようちえん会館 38名
『保育に対する哲学を具現化するための園長の役割』
講師 認定こども園あかみ幼稚園 理事長 中山 昌樹 先生
コーディネーター 玉川大学教授・四季の森幼稚園園長 若月 芳浩 先生

11月21日(水)
特別支援教育研修会兼10年経験者研修会 かながわようちえん会館 82名
「集団の場で子どもが求める具体的対応①－環境刺激回避の3本柱－」
特定非営利活動法人 発達支援機関リソースセンターone 代表理事 臨床発達心理士 上原 芳枝 先生

11月26日(月)
後継者育成研修会 かながわようちえん会館 95名
『幼児教育無償化について』
全日本私立幼稚園連合会 副会長 田中 雅道 先生

11月26日(月)
園内研修兼10年経験者研修会 ヨコハマジャスト1号館 58名
『園内研でスキルアップを図る』
共立女子大学 教授 田代 幸代 先生

11月29日(木)
資質向上セミナー【男性保育者勉強会】 かながわようちえん会館 19名
園内研修リーダーになろう
子どもと保育総合研究所所員・東洋大学ライフデザイン学部非常勤講師 相馬 靖明 先生

編集後記

From the Public Relations Section

9月30日から10月1日にかけての台風24号通過の際は、当園に隣接している小田原城址公園の樹齢100年のクロマツが根元から倒れたとニュースになりました。このような被害は今までに無かったとのこと。県内の園でも倒木やフェンスの倒壊の被害があったことを伺っています。

2011年9月、台風15号により当園のサクラが看板もともと倒れましたことを思い出します。この日、出勤すると「いつもと景色が違う…庭園がこんなに青々していたかしら？」とそのはず。サクラが根元から倒れて、普段見上げる高さにある枝葉が目線の高さにありました。復旧は難しいとのことで、四季折々に楽しませてくれた木を撤去することとなり寂しく思いました。

今年は地震や異常気象による自然災害が多くありました。被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げ、一日も早く復旧し通常の生活に戻ることが出来るようになると祈ります。

(広報室員 島田美緒)



JAKUETS